

## 第 343 回静岡エフエム放送番組審議会議事録

1. 日 時 平成 30 年 7 月 3 日 (火) 11:50~12:55
2. 場 所 静岡エフエム放送本社会議室
3. 番組聴取合評 [番組名] K-mix おひるま協同組合  
[放送日時] 平成 30 年 5 月 23 日(水)11:30~14:55 ほか  
[出演者] 日下純 熊谷もえ
4. 出席者 [委員] 委員長 木宮敬信 副委員長 角田哲康  
委員 小野晃司 委員 山本りさ 委員 服部乃利子
- [会社] 代表取締役社長 上野豊  
専務取締役放送事業本部長 竹内照夫  
放送事業本部副本部長 兼 編成制作部長 久保田克敏  
編成制作部制作担当部長 寺田和史

### 5. 事務局報告

- 第 1 四半期営業状況の件

### 6. 番組審議

- [対象番組] K-mix おひるま協同組合  
[放送日時] 平成 30 年 5 月 23 日(水)11:30~14:55 ほか  
[出演者] 日下純 熊谷もえ  
[番組内容] リスナーがあーだこーだの井戸端会議。  
ラジオの架け橋で通じ合います。

#### [聴取・合評での主な意見]

小野委員 掛け合いのテンポが良く全体的に楽しい。(月)曲解説コーナーは、事前学習など熊谷の努力が窺える。(火)子育て企画は今後に期待。(木)農業企画は取材のライブ感が出ていて、情景が浮かぶ工夫がされている。

服部委員 熊谷のしゃべりは歯切れがよく、聴き易いが少し早口。今日聞いた部分は、いずれも熊谷の力量で引っ張るコーナーといえる。子育てコーナーは、もう少し話題があると良い。また(木)コーナーは、農業の「何」を伝えていくのかが、肝であろう。具体的情報は少なかった。

山本委員 2人の波長が合っている。日下が熊谷を見守り、受けている関係性が良い。(火)のコーナータイトルが良かった。(木)は取り上げた農作物の購入可能箇所など、具体的情報が欲しかった。

角田副委員長 これらのコーナーが、今後どう発展していくのか関心がある。日下のフォローが良く、逆に言えばフォローが無いとリスナーに伝わっていない。洋楽歌詞も、伝え方の更なる工夫が必要だ。かなり集中して聴いていないと、印象に残らない。農業も企画としては面白いが、喋りのテンポが一辺倒で、キープフレーズはゆっくり話すなどのメリハリが欲しい。ボキャブラリーの増加も必要で、全体的に熊谷は速さだけでなく、表現力の成長が求められるだろう。

木宮委員長 Q. コーナー改変の理由は？  
事務局. 5年間同じ座組みのコーナーで出尽くした感あり。また2年目となる熊谷のキャラクター浸透の意図  
骨太のコーナーに変わり、軽い企画が始まったな、という印象。

Q. リスナーの反応は？  
事務局. 子育てコーナーには、共感メールが寄せられている。

農業企画について、新規就農が目的だとすると、この時間帯のリスナー層とあっているのか？誰に聞いてほしいのか、不鮮明な気がした。  
今日聞いた部分では、全体的に熊谷の負担が大きいと感じた。

会社サイド 前回(第342回)では高橋のスキルに評価を頂く一方、ローカルニュースの採り上げ方についてご意見を頂きました。今後の番組作りに反映させ、改善するようにいたします。

次回開催日 平成30年9月4日(火) 11:50~13:00を予定

以上

番組審議会委員長  
木宮敬信